

テーマ：主に喜ばれる歩みを続けていくのに欠かせない要素とは何か？

※ピリピ 3:13-14

「兄弟たちよ。私は、自分はすでに捕らえたなどと考えるはいません。ただ、この一事に励んでいます。すなわち、うしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進み、キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標を目ざして一心に走っているのです。」

※ヘブル 12:1

「こういうわけで、このように多くの証人たちが、雲のように私たちを取り巻いているのですから、私たちも、いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。」

●パウロの祈りの姿勢(9a)

※エペソ 1:15-16

「こういうわけで、私は主イエスに対するあなたがたの信仰と、すべての聖徒に対する愛とを聞いて、あなたがたのために絶えず感謝をささげ、あなたがたのことを覚えて祈っています。」

※ピリピ 1:3-5

「私は、あなたがたのことを思うごとに私の神に感謝し、あなたがたすべてのために祈るごとに、いつも喜びをもって祈り、あなたがたが、最初の日から今日まで、福音を広めることにあずかって来たことを感謝しています。」

○主に喜ばれる歩みのために：欠かせない六つの要素

1. _____に関する_____に満たされること(9b)

▷「満たされますように」

※ルカ 6:9-11

「イエスは人々に言われた。「あなたがたに聞きますが、安息日にしてよいのは、善を行うことなのか、それとも悪を行うことなのか。いのちを救うことなのか、それとも失うことなのか、どうですか。」そして、みなの方を見回してから、その人に、「手を伸ばしなさい」と言われた。そのとおりにすると、彼の手は元どおりになった。すると彼らはすっかり分別を失ってしまって、イエスをどうしてやろうかと話し合った。」

※使徒 4:31

「彼らがこう祈ると、その集まっていた場所が震い動き、一同は聖霊に満たされ、神のことばを大胆に語りだした。」

※エペソ 5:18

「また、酒に酔ってはいけません。そこには放蕩があるからです。御霊に満たされなさい。」

※ルカ 6:45

「良い人は、その心の良い倉から良い物を出し、悪い人は、悪い倉から悪い物を出します。なぜなら人の口は、心に満ちているものを話すからです。」

▷「神のみこころ」

※1 テサロニケ 4:3

「神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。」

※1 ペテロ 2:15

「というのは、善を行って、愚かな人々の無知の口を封じることは、神のみこころだからです。」

▷「知識」(ギリシャ語：エピグノーシス)

「エピ」+「グノーシス」(動詞形：ギノスコ)

※箴言 19:2-3

「熱心だけで知識のないのはよくない。急ぎ足の者はずまずく。人は自分の愚かさによってその生活を滅ぼす。しかもその心は主に向かって激しく怒る。」

※エペソ 4:13-14

「ついに、私たちがみな、信仰の一致と神の御子に関する知識の一致とに達し、完全におとなになって、キリストの満ち満ちた身たけにまで達するためです。それは、私たちがもはや、子どもではなくて、人の悪巧みや、人を欺く悪賢い策略により、教えの風に吹き回されたり、波にもてあそばれたりすることがなく…」

▷「霊的な知恵と理解力」

「信じて、従順に聖書を学ぶことは、神様の御心を知ることにつながります。そのような知識で満たされた心は、神様にかなった行動の一般原則を理解することもできるようになります。その知恵は、それらの原則を人生の状況にどのように適用するかも理解することとなります。このような進歩は、必然的に神様に喜ばれる性質と歩みをもたらすことになるわけです。」(ジョン・マッカーサー)

※1 コリント 2:14

「生まれながらの人間は、神の御霊に属することを受け入れません。それらは彼には愚かなことだからです。また、それを悟ることができません。なぜなら、御霊のことは御霊によってわきまえるものだからです。」